

VIRTUAL BOY™

**VIRTUAL
BOWLING**

VUE-VVBJ-JPN



Athena

とりあつかいせうしき
取扱説明書

ごあいさつ

このたびは（株）アテナのバーチャルボーイ専用カートリッジ「バーチャルボウリング」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。まずはじめに別冊の「注意書」をお読みいただき、次にこの「取扱説明書」の指示に従い、各調整をおこなったうえ、正しい使用方法でご愛用ください。なお、「注意書」およびこの「取扱説明書」は大切に保管してください。

もくじ

はじめに	1
ゲームをはじめる前に	2
コントローラーの使い方	6
初期設定	8
遊び方	
○さあ遊んでみよう！	10
○スタンダードモード	12
○トーナメントモード	13
○トレーニングモード	14
ボウリング用語豆辞典	15

はじめに

興奮の臨場感！リアルなゲーム空間！
立体画像で表現される仮想現実体験！

「バーチャルボウリング」は、バーチャルボーイの機能をフルに活用した、本格的ボウリング・ゲームです。

立体表現された、ボウリング場は、臨場感満点。ピンやボール、レーンなど、すべてがリアルに再現されています。

ボールの重さや利き腕の設定など、細部にわたってリアリティを追求し、何度でも楽しめる内容になっています。

さあ、まったく新しいボウリング・ゲームをお楽しみください。バーチャルボウリングは、あなただけの専用ボウリング場です。

ゲームを始める前に

ゲームをスタートする前に、必ず
これらの調整をおこなってください。

バーチャルボーイ本体にカートリッジ
を正しくセットして下さい。カートリ
ッジをセット後、コントローラの前面
にある電源スイッチをONにすると、
しばらくして右の画面が現れます。

STARTボタンを押すと「目の幅調整
画面」に切り替わります。各調整はこ
の画面を見ながらおこないます。





目の幅調整

プレイヤーの左目と右目の幅にバーチャルボーイ内部の表示装置を合わせる調整です。

調整画面を見ながら、本体上部にある「目の幅調整ダイヤル」をまわし、画面の4すみにあるマークが見える状態にあわせてください。



このように4すみのマークが見えるように調整して下さい。

※4つのマーク全てが見えない場合もありますが、3つ見えていればゲームに支障はありません。

その他の調整については、バーチャルボーイ本体取扱説明書をお読みください。

※プレイ中は、スタートボタンを押してポーズをかけた後、セレクトボタンを押すと目の幅調整画面が呼び出せます。



オートマティックポーズ機能について

バーチャルボーイ専用カートリッジには、プレイヤーの目の健康を守るため、適度な時間でゲームを自動的に休止する「オートマティックポーズ機能」があります。

●「目の幅調整画面」で調整を終えた後、STARTボタンを押すと右の画面に切り替わります。L+ボタンの左右で、「オートマティックポーズ機能」のON/OFFが選べます。この画面で再びSTARTボタンを押すとデモが始まり、さらに押すとタイトル画面が現れます。



●「バーチャルボウリング」は、電源を入れた後、20分おきに、オートマテックポーズ機能が働き、ポーズ(一時中断)状態となります。適度な休憩をとり、目や体を休めてください。スタートボタンを押すと、ゲームを再開できます。



コントローラの使い方



L+ボタン

- 各項目選択時のカーソル移動
- メインゲーム中画面左右スクロール
- 中継デモ（自スコア）左右スクロール

セレクトボタン

- プレイ中、ポーズをかけた後、セレクトボタンを押して自の補填数画面が呼び出せます。

スタートボタン

- モードセレクト決定時
- ネームエントリ及びコンフィグ決定時
- ポーズ時

R+ボタン

- メインゲーム中ピンを狙う矢印の左右移動

Aボタン

- 各項目決定時
- メインゲーム中ゲージ関係決定時
- 画面送り etc.

目ボタン

- 各項目キャンセル時
- ネームエントリ及びコンフィグより村画面への戻ります

L・R裏トリガー （同時押し）

- メインゲーム中スコアを呼び出します

初期設定

1. モード選択

タイトル画面が表示されたら、スタンダードモード、トーナメントモード、トレーニングモードのいずれかを選択し、Aボタンで決定します。



2. 名前登録

スタンダードモード、トーナメントモードの場合は、名前を登録することができます。Lボタンで文字を選択、Aボタンで決定です。好きな名前を登録して下さい。(入力できるのはアルファベットだけです。)



3. プレイモード設定

ゲームの内容に変化を与える、さまざまな設定をします。

設定次第では、ゲームの難易度を調整できます。

◆プレイヤータイプの選択

パワータイプ (PCW) ・ ノーマルタイプ (NOR) ・ テクニックタイプ (TEC)

◆プレイヤーの利き腕の選択

左利き (LEFT) ・ 右利き (RIGHT)

左利きだと、右方向のスピンのかけやすさ、左方向のスピンのかけにくくなります。(右利きはその逆です)

◆ボールの選択

ボールの重さは8ポンドから16ポンド。重いボールはパワーがあり、軽いボールは変化がかけやすい利点があります。

◆レーンのワックス

レーンのワックスを調整できます。ワックスが利いていると変化がかけにくくなります。

ワックスなし、手前半分にワックス、全体にワックス
の3パターンを選べます。(ただしトーナメントモードでは設定できません)

◆BGMのON/OFF



さあ投げてみよう！

いよいよレーンに立って投球です。
目指せパーフェクトゲーム！

1.R ボタンで狙うピンを
決めます。

L + ボタンで視点が移動し、投球位置
を設定します。



2.A ボタンを押すと
スピンゲージが出現します。
再びA ボタンを押すとカーソルが止ま
り、ボールの回転の強さを決定します。




3. 投球のパワーを設定する画面に切り

替わります。

Aボタン入力1回目でパワ（投球する力）を、Aボタン入力2回目でタイミング（ボールを放すタイミング）を、決定します。



するとボールが投げられ、ボールが転がる画面に切り替わります。



「バーチャル・ボウリング」は、
3つのプレイモードが楽しめます。

タイトル画面でスタートボタンを押すと、モードが3つ画面に現れます。
好きなモードでプレイしてください。

●スタンダードモード

10フレーム全21投球の中でどれだけ高得点を出せるか、一般的なボウリングを楽しんでもらうモードです。ハイスコアならゲーム終了時のハイスコア画面に名前がのります。キミは300点（パーフェクトゲーム）を達成できるか？



●トーナメントモード

4つの試合場で4人のライバルと競い合うモードです。

各試合場でプレイヤーを含めた5人でハイスコアを競います。

トータル点数がトップで勝ちあがると次の試合会場へ進むことができます。

どんなに点数が高くても2位以下では次に進めません。



ライバル達は1試合毎に段々強くなっていきます。

4試合ともトップで勝ち抜くとトーナメント・マスターとなり、
モードクリアとなります。

●トレーニングモード

プレイヤーは自分の好きなようにピンの本数・配置を決める事ができます。左の十字キーでピンの選択、Aボタンでピンの有無を設定できます。スコアには関係なく、何回でも投球できます。



苦手な位置にピンを配置させ、うまく倒せるまで練習したり、自分なりのストライクコースを探したりと、いろいろな楽しみ方があります。



視点をずらしてみいと



ボウリング用語豆辞典

オープンフレーム

▶ ストライクもスペアもとれなかったフレームのこと。

グラスホッパー

▶ 破壊力のあるボールのこと。

スプリット

▶ 1投目が終わった時点で、スペアをとるのが非常に難しいビンの残り方。

スペア

▶ 2度目の投球で、10本のピンを全部倒してしまうこと。

スピン

▶ ボールに回転をかけること。
スピンによって、ボールに威力がでます。 15



ボウリング用語豆辞典

サンドウィッチ
ゲーム

▶ ストライクとスペアが交互に続いて、ゲームを終了すること。スコアは200点となったゲーム。

パーフェクト
ゲーム

▶ ストライクを12回連続してゲームを終了すること。スコアは300点になります。

ダブル

▶ 2回連続してストライクを出すこと。

ターキー

▶ 3回連続してストライクを出すこと。ターキーを出すと、楽しい画面が見られるかも・・・。

フォア・タイマー

▶ 4回連続してストライクを出すこと。



フレーム

▶ 1ゲームは10の投球枠からなっています。
その投球枠をフレームといいます。

ポケット

▶ ストライクを取るために狙う場所のこと。
右利きの人 は 1番と3番ピンの間。
左利きの人 は 1番と2番ピンの間。

スプラッシュ

▶ 10本のピンが、一気にはじけ飛ぶような、
ストライクのこと。

シュライファー

▶ 1番ピンに軽く当たってピンが一本一本倒れて
いくストライクのこと。

VIRTUAL BOY™

バーチャルボーイ は任天堂の商標です。

禁無断転載

FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY AND
COMMERCIAL RENTAL PROHIBITED.

本品は日本国内だけの販売および使用とし、
また商業目的の賃貸は禁止されています。

Athena

〒160 東京都新宿区板町28-6 板町Mビル3F